地震観測・振動計測用

サーボ加速度計 TA-25J

概要

サーボ加速度計TA-25Jは、従来のTA-25シリーズと比較して、さらなる自己雑音の低減を追求した新商品です。

電気回路を変更し、微振動検知に特化した地震観測・振動計測用のセンサとしてご使用可能なサーボ加速度計としました。

また、従来のTA-25シリーズと同様に、小形軽量で広い計測周波数範囲において優れた分解能と高い精度を有しています。

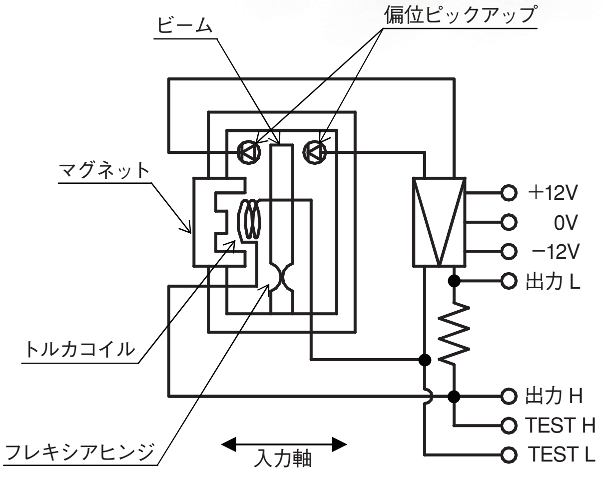
用途

- 地震観測用センサ
- 振動計測・除振用センサ

特長

- フレキシアヒンジ支持のため機械的摩耗や摩擦がなく、安定している。
- トルカによるフオースバランス形のため、ヒステリシスが少ない。
- 直線性，分解能が良い。
- 高出力電圧のため信号処理が容易。
- 機構がシンプルで信頼度が高い。
- 従来のTA-25Eに比べて、高周波帯域のノイズを低減。より正確な地震観測、振動計測・制御に適している。

システム図



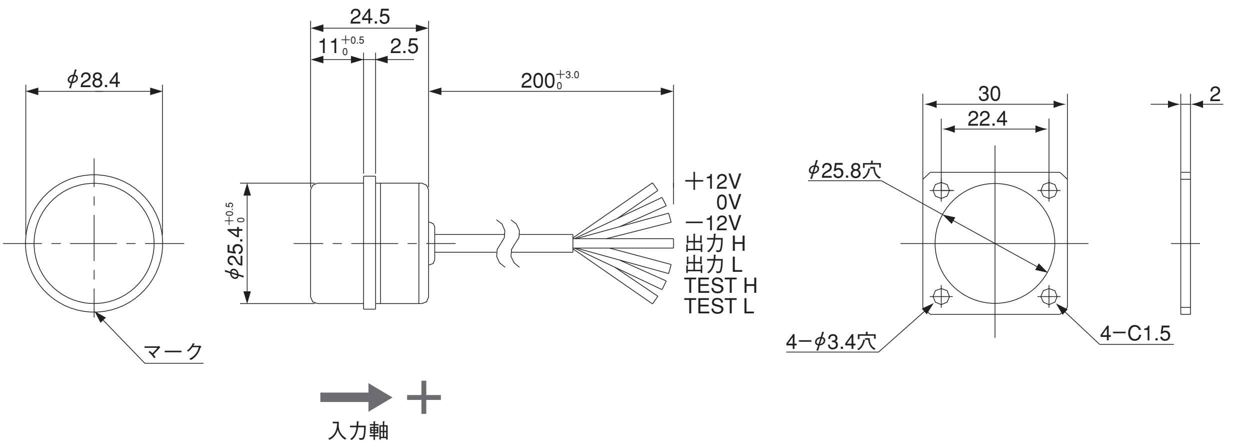
東京計器株式会社

仕様

型式名	TA-25J-05-10	TA-25J-02-1
測定範囲	±39.24m/s^2［±4G］	±18.62m/s^2［±1.9G］
分解能	9.8×$10^{-6}$$m/s^2$（DC）以下［1$\mu$G］	
自己雑音（@1～45Hz）	2.0×$10^{-6}$$m/s^2/\sqrt{Hz}$［2.0×$10^{-7}$$G/\sqrt{Hz}$］Typ.	
直線性	±0.1%F.S以内	
出力感度	0.194V/（m/s^2）［1.9V/G］±5%	0.510V/（m/s^2）［5.0V/G］±5%
クロストーク	1％以下	
周波数応答	450Hz（±3dB）	
ゼロ不均衡	±0.5m/s^2 以内	
ゼロ温度係数	±2.94×$10^{-3}$$m/s^2$/℃以内	
温度範囲	−20～＋70℃（保存温度 −40～＋80℃）	
振動	JIS A 8101準拠	
衝撃	980m/s^2 6ms	
電源	±12VDC～±13VDC	±15VDC～±16VDC
消費電流	±25mA以下	
外形寸法	ϕ28.4×24.5mm	
質量	46g（含むケーブル10g）	

外形寸法図

単位：mm



製品の仕様およびデザインは改良等のため予告なく変更する場合があります。

⚠ ご注意	ご使用の際は取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。

TOKYO KEIKI

東京計器株式会社

www.tokyo-keiki.co.jp/const

電子事業部　センサ機器部

本　　　社　TEL.03-3731-2631　FAX.03-3738-8670　〒144-8551　東京都大田区南蒲田2-16-46
大阪営業所　TEL.06-6150-6605　FAX.06-6150-6610　〒532-0004　大阪市淀川区西宮原1-7-26

2011年6月作成　Cat.No,1393-1-J-1-RG